

第三〇二回俳都松山俳句ポスト

第三〇二回開函

「櫟」副主宰 櫛部 天思 選

特選三句

きのふけふあしたの花の道後かな

愛媛県松山市 篠原 正史

トーストの蜂蜜垂れて花の朝

広島県呉市 龍川 瑞穂

永き日の大街道で選る指輪

京都府京都市 加須屋 美菜

入選二十句

(市外)

カルストの峰を抜け来し春の川

福岡県行橋市 高山 桂月

初音聞く愚陀仏庵の置かな

兵庫県神戸市 塚本 篤史

教へ子に古稀の近よる牡丹かな

滋賀県草津市 大林 洋子

きざはしの先にきざはし水の春

宮崎県延岡市 森山 淳子

艶めかし春の空気に梅の香と

奈良県奈良市 橋瓜 寛次

紫陽花の風ゆるやかに子規の街

滋賀県東近江市 宮井 達也

垂れ下がる桜にとどく子どもの手

山口県岩国市 岩波 舜也

聖火リレーゆく青麦の風の中

愛媛県東温市 戒能多喜

新年度旅立つ朝の光芒に

山口県山口市 河本暁生

校門のきりん見上ぐる桜草

愛媛県今治市 越智夏鈴

湯の町の桜薬降る足湯かな

福岡県福岡市 宇野則子

初花見父の片手に伊予賀儀屋

東京都新宿区 安倍晃太郎

亡き母のブラウチの青松雪草

大阪府豊中市 ぽち

(市内)

恋をする人見てをりぬ桜餅

愛媛県松山市 八木大和

名工の和釘千本花の寺

愛媛県松山市 八木重明

歓声は昭和の記憶花は葉に

愛媛県松山市 渡部 重利

海照りて花菜明りの一輛車

愛媛県松山市 辻原 雅子

菜園へ枝垂桜を潜り行く

愛媛県松山市 桑村 宣久

(十五歳以下)

縫代を伸ばす母の背衣替

愛媛県松山市 北代 唯愛

空のにおいベンチでさくら見つめてる

愛媛県松山市 山石 ゆみか

伊予灘ものがたり賞

サックスとフルート下灘バレンタイン

愛媛県伊予市 松田 安津子

投句総数

九三四句

市外

三六二句

市内

五七二句

投句者総数

五四二人

市外

二四八人

市内

二九四人

開函日

令和三年五月三十一日